

1」
全自剣連第1号
令和6.10. 1

各 基 地 司 令
各 部 隊 ・ 機 関 等 の 長 殿
各 駐 屯 地 司 令

全国自衛隊剣道連盟

会 長 杉本 正彦



第50回全国自衛隊剣道大会開催について(通知)

仲秋の候、貴台におかれましては益々御清祥の段、慶賀に存じます。

さて、この度「第50回全国自衛隊剣道大会」を別紙により、開催する事になりました。

つきましては、隊務御多忙中とは存じますが、自衛隊剣道振興発展のため、選手等の

派遣方をお願い致しますとともに、御指導御鞭撻を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

添付書類:別紙「第50回全国自衛隊剣道大会実施要領」

1
全自剣連第2号
令和6.10.1

関係者各位 殿

第50回全国自衛隊剣道大会委員長

令和6年度第50回全国自衛隊剣道大会要項について（連絡）

標記について、別紙のとおり連絡するので周知徹底をお願いします。

添付書類：別紙「令和6年度第50回全国自衛隊剣道大会要項」

令和6年度第50回全国自衛隊剣道大会要項

1 試合区分

- (1) 団体戦、女子団体戦（駐屯地・基地及び部隊、混成可）
- (2) 個人戦（男子6段以上の部、5段以下の部、女子の部）
- (3) 第50回記念東西対抗戦

2 大会日程

令和7年2月22日（土）

- 0920 選手集合完了
- 0930 開会式
- 0945 演武
- 1015 第50回大会記念東西対抗戦
- 1115 個人戦
- 1500 団体戦（個人戦終了後）
- 1700 団体戦1回戦終了（1日目終了）
- 1800 第50回記念祝賀会・親睦会

令和7年2月23日（日）

- 0800～0900 親善稽古（三宅記念体育館の開館は0700）
- 0930 団体戦、女子団体戦
- 1400 試合終了
- 1430 大会終了

3 場所

東京都練馬区大泉学園町 自衛隊体育学校 球技体育館（三宅記念体育館）

アクセス：東武東上線及び東京メトロ有楽町線有楽町線光駅下車徒歩20分

駐屯地内へのタクシーの乗り入れが可能（下車地点3番）

4 試合方式

団体戦及び個人戦ともに、トーナメント戦とする。

5 試合要領等

(1) 審判

全日本剣道連盟試合・審判規則及び同細則及び運営要領による。

但し、全日本剣道連盟がさだめる「感染予防ガイドライン」（令和6年9月1日）及び「剣道試合・審判・運営要領の手引き」（令和6年9月1日改訂）によるものとする。

(2) 第50回大会記念東西対抗戦

- ア 東西の分け方は、福井県、岐阜県、愛知県、三重県より以東を東軍、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県より以西を西軍とする。
- イ 東西対抗戦に参加する選手数は以下のとおりとし、参加選手は推薦名簿（別紙第2）の中から大会本部で選考し通知する。
- ・ 男子： 陸自6名、海自3名、空自3名。
 - ・ 女子： 陸自2名、海自1名、空自1名 合計16名
- ウ 試合は、3分間3本勝負とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- エ 東軍、西軍のチームとしての勝敗は決しない。
- オ 参加者には記念品を贈呈する。

(3) 団体戦、女子団体戦

- ア チーム編成
- ・ 団体戦は、参加申込で登録された5名でオーダーを組み大会当日提出
 - ・ 女子団体戦は、参加申込で登録された3名でオーダーを組み大会当日提出
選手は、団体戦又は女子団体戦のいずれかの参加とする（重複の出場は不可）
- ※ 混成チームについては編成不可な選手同士の混成とする（別紙第3）
- イ 試合は、4分間3本勝負とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。
- ウ チームの勝敗は、勝者数、総本数の順とし、いずれも同数の場合は、代表者戦とする。
- エ 代表者戦の選手は任意とし、4分間1本勝負で行う。時間内に勝敗が決しない場合は判定とする。
- 準決勝以降は、4分間1本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は3分間区切りで勝敗の決するまで行う。
- オ その他
- 団体戦の参加チームが増えた場合、試合時間を短縮することがある。

(4) 個人戦

- ア 6段以上の部及び女子の部は、チーム毎の人数制限は行わない。
- イ 男子5段以下の部は、団体戦出場1チーム以下は2名までとし、1個チーム増える毎に1名参加できるものとする。（例：団体戦3個チームの場合は4名）
今年度から、団体戦の同一チームからの複数参加も可能とする。
ただし、「混成チーム」は、この項の団体戦出場チームの扱いとしない。
（混成チームに当該駐屯地・基地及び部隊の名前があっても、個人戦男子5段以下の選手増加は認めない。）
- ウ 個人戦は、3分間3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、3分間1本勝負の延長戦をおこない、勝敗が決しない場合は判定とする。
- エ 準決勝以降は、時間内に勝敗が決しない場合、延長戦3分間区切りの1本勝負で勝敗の決するまでおこなう。

(5) 申し込み

参加を希望するチームは、付紙第1「第50回全国自衛隊剣道大会参加申込書」により、令和6年11月29日（金）までにメールで申し込むこと

メールの送付先：info@zenjikendo.org（以下、メール送付先同じ）

(5) 選手変更

ア 令和6年12月20日（金）までにメールで変更の届け出を行うこと。

イ 上記以降の選手変更については、付紙第2「選手変更届出」を大会当日の受付時に大会本部に提出のこと。

ウ 選手変更届出提出以降（試合当日）は、補欠からの交代以外認めない。

(7) オーダー表の作成、持参及び提出

各チームは、次のとおり、オーダー表を作成持参し、令和7年2月22日（土）0900までに各試合場係長へ提出するものとする。

・ 団体戦

	チーム名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
22cm	朝霞A	和光	志木	新座	大泉	池袋
		-12cm-	-12cm-	-12cm-	-12cm-	-12cm-
		72cm				

・ 女子団体戦

	チーム名	先鋒		中堅		大将
22cm	朝霞A	和光		新座		池袋
		-12cm-	-12cm-	-12cm-	-12cm-	-12cm-
		72cm				

・ 混成チーム

	チーム名					
22cm	朝霞混成練馬					
		-12cm-	-12cm-	-12cm-	-12cm-	-12cm-
		72cm				

注：1 チャート用紙を使用されたい。

2 記入は枠内に大きく黒書きされたい。

3 混成チームは必ずどこどこの混成かを入れること

(8) 抽選

試合組み合わせの抽選は、連盟事務局で行う。

(9) 名札の着用要領

名札の所属団体名は、参加申し込みをした駐屯地（基地）名、または部隊名とし、その他は認めない。（混成チームの場合は所属団体名の名札とする）

6 総会及び監督者会議

- (1) 日時
令和7年2月21日(金) 1400～1500
- (2) 場所
自衛隊体育学校(三宅記念体育館)
- (3) 議題
 - ア 大会全般説明
 - イ 連絡事項
 - ウ その他質疑応答注：極力参加のこと。

7 審判員

審判員は、原則として日帰りで参加できる者を優先して依頼する。
また、現役自衛官からの審判は努めて試合に出場しない者から優先して選考する。

- (1) 審判会議
 - ア 日時
令和7年2月22日(土) 0900～0925
 - イ 場所
大会会場内
 - ウ 内容
審判長所定
- (2) 服装
剣道試合・審判規則による。
- (3) 6段以上の保有者調査
各部隊及びチームは、令和6年12月1日現在の6段以上の保有者を付紙第3「6段以上の保有者調査」により、令和6年12月6日(金)までに報告されたい。

8 連盟表彰(感謝状・顕彰状)

次の各号に該当する表彰対象者のいるチームは、付紙第4「連盟表彰(感謝状・顕彰状)推薦書」により令和6年12月6日(金)までにメールで申請すること。

- (1) 感謝状
令和8年12月31日までに定年を迎える方のうち、全国自衛隊剣道連盟に多大なる功績を残し、役員、審判、監督及び選手として10回以上(基準)大会に参加している方
- (2) 顕彰状
本大会を含め、審判、大会支援、監督及び選手として参加累計が16回目に該当する方

9 新型コロナウイルス感染症対策等

(1) 新型コロナウイルス感染対策

各チームは、全日本剣道連盟がさだめる「感染予防ガイドライン（令和6年9月1日）」を遵守するほか、以下による。

大会参加者全員に対し、会場入場時に検温と問診を実施し、異常のある者は会場及びその周辺への立ち入りを禁止する。

(2) スポーツ傷害保険

極力、加入することが望ましい。

10 記念祝賀会・親睦会

2月22日（土）1800から隊員クラブにおいて実施する。

参加希望者のいるチームは、付紙第9「親睦会参加申込書」により申し込むこと。

11 管理事項

(1) 参加費

ア 団体戦 1チーム：22,000円

イ 女子団体戦 1チーム：10,000円

ウ 個人戦 1名：2,500円

エ 振込先 埼玉りそな銀行 和光支店

口座名義：全国自衛隊剣道連盟

代表者 渡邊 好章（わたなべ よしあき）

口座種類：普通

口座番号：3982542

オ 振込締切 令和6年11月29日（金）まで（期日厳守）

カ① 参加費は、必ずチーム名（監督名等個人名は不可）を頭に明記して振り込むこと。

② 振り込み終了後、速やかに、付紙第5「振込明細一覧」を作成し、メールで送付すること。郵送での送付は禁止する。

③ 令和6年12月1日以降に参加を取りやめた場合、返金を行わない。

④ 領収書は大会受付時に手渡す。

(2) 大会運営経費

大会運営に関する経費は、大会参加費による。

(3) 宿泊及び給食

ア 宿泊

外来宿舎に依頼しているが、教育・訓練が優先され、宿泊可能数に制限があるので了承されたい。

（期間：令和7年2月20日（木）～令和7年2月24日（月）を基準）

尚、業務の関係上、部隊からの連盟に対する電話による調整は受付ない。用件は、メールで問い合わせされたい。

問い合わせ先アドレス info@zenjikendo.org

イ 給食

- (ア) 役員及び審判員、勤務員の大会当日の昼食（弁当）は、大会本部で準備する。
- (イ) 朝霞外来宿舎に宿泊希望チームは、付紙第6・7を令和5年11月29日（金）までにメールにて送信する。
- (ウ) 給食通報は連盟で一括して申し込むので、宛先を「業務隊長 殿」で作成し、令和7年1月10日（金）までに事務局に提出されたい。（郵送可）
*その際、各部隊毎にすることなく、代表者がチーム分、取りまとめて提出

ウ 弁当

- 大会当日、昼食（有料弁当）を希望するチームは、付紙第8「昼食（有料弁当）希望表」により、令和7年1月24日（金）までにメールで申し込むこと。
代金は、大会受付時に徴収する。

(4) 車両

- ア 私有車乗り入れは、事前に連絡されたい。
(私有車の乗り入れは、駐車場及びステッカーの数に制限がある。)
※ 駐屯地警備規則により、私有車の宿泊は一切禁止となっている。
- イ 体育学校玄関前・試合会場体育館玄関前及び外柵警備線沿い全て駐車禁止
(事務局で受付時に別途指定する場所に駐車すること。)

(5) 服務規律の維持

- 指揮官は服務規律の維持を図り、卑しくも剣道理念に反する行為の発生を防止するため、以下の事項を厳守及び注意されたい。
- ア 飲酒に起因する事故防止（特に営内での飲酒厳禁）
- イ 身分証明書の紛失
- ウ 指定場所以外へのゴミ捨ての禁止
- エ ビンや空き缶に、たばこの吸い殻を捨てることの禁止
- オ 体育学校内の喫煙場所は、庁舎北側駐車場の喫煙所1カ所のみ。

(6) 携行品

- ア 自衛官診療証
- イ 紅白目印
- ウ 団体戦オーダー表
- エ 朝霞駐屯地宿泊部隊はシーツ・枕カバー

(7) 防具等の発送

〒178-8501

東京都練馬区大泉学園町自衛隊体育学校

球技体育館事務室 瀧山健太 宛 内線8-37-4643

NTT 048-460-1711 (内線4643)

1.2 選手団等による大会支援

(1) 会場設営及び撤収

ア 会場設営：令和7年2月21日（金）0900～ 各チーム3名以上

イ 会場撤収：令和7年2月23日（日）閉会式終了後 全員

(2) 試合場係員

係員については、各部隊と個別に調整する。

個人戦のみに出場する選手で、試合終了者に係員をお願いすることがある。

尚、係員については当日の昼食を準備するので、弁当（有料）の申し込みから除くこと

(3) 大会運営係員及び試合場係員については、別に示す時間までに、大会本部に集合すること。

1.3 その他

(1) 令和7年2月20日（木）から事務局は体育学校球技体育館事務室に移る。

なお、大会参加受付は、原則課業時間内とする。（0830～1715）

課業時間外に受付にくるチームは事前に調整されたい。

(2) 令和7年2月20日（木）から大会前日までの間、0820～0835体育学校の朝礼のため敷地内の出入を禁止する。

(3) 大会当日試合場から体校剣道場までを、屋外を裸足のまま移動しているチームを散見する。スリッパを持参する等の処置をお願いする。

(4) 大会日は昼食のための休憩時間は設けない。

(5) 監督の服装は、制服、剣道着又は私服（上衣、ネクタイ着用）とする。

(6) 竹刀の計量

ア 令和7年2月21日（金）1300～（試合会場内）及び試合当日0800～

イ 竹刀計量で、柄を水で濡らしたり、異物を入れたりの不正行為を発見したならば、そのチームの出場を停止する。

ウ 竹刀の基準

	対 象	一刀の場合	二刀の場合		
			大刀	小刀	
長さ	男女共通	120cm以下	114cm以下	62cm以下	
重さ	男 性	510g以上	440g以上	280～300g	
	女 性	440g以上	400g以上	250～280g	
太さ	男性	先端部 最少直	26mm以上	25mm以上	24mm以上
		ちくとう 最小直	21mm以上	20mm以上	19mm以上
	女性	先端部 最少直	25mm以上	24mm以上	24mm以上
		ちくとう 最小直	20mm以上	19mm以上	19mm以上

※ チーム・関係者に対して細部連絡事項の徹底をお願いする。
徹底が行われない場合は次回の大会参加を断る。

以上

第50回全国自衛隊剣道大会参加申込書

チーム名 _____

事務担当者所属 _____

階級氏名 _____

電話番号 _____

順位	性別	段位	氏名	ふりがな	年齢	階級	参加回数	出身校
監督								
団体戦1								
団体戦2								
団体戦3								
団体戦4								
団体戦5								
団体戦6								
団体戦7								
個人戦								
個人戦								
個人戦								
個人戦								
個人戦								
個人戦								

- ※注
- 1、チームの編成は、オーダー表提出時をもって決定とする。
 - 2、参加申込み書のメンバー変更は、細部通知の変更届でお願いする。
 - 3、参加回数は、本大会を含んだ数を記入されたい。
 - 4、プログラム記載のため、正確に明記記入されたい。
 - 5、出身校は略記されたい。

選手変更届 第50回大会用

チーム名 _____

監督名 _____ (Tel) _____

(変更前)

No.	氏名	階級等
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
個人戦		

⇒

(変更後)

No.	氏名	階級等	参加回数	出身校
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
個人戦				

6段以上の保有者調査

駐屯地・基地名 _____

氏名 (生年月日)	年齢	段位	取得年月日	〒 - 新 所 属 住 所 新 所 属 部 隊(長) TEL 8 - -
		称号	取得年月日	
				〒 - TEL 8 - -
				〒 - TEL 8 - -
				〒 - TEL 8 - -
				〒 - TEL 8 - -
				〒 - TEL 8 - -
				〒 - TEL 8 - -
				〒 - TEL 8 - -

連盟表彰(感謝状・顕彰状)推薦書

チーム名: _____

届出人氏階級: _____ TEL (8- _____)

所属部隊 部課等名	TEL(8- _____)						
階 級 (昇任年月)	(年 月)	ふりがな 氏 名 (生年月日)	(昭和 年 月 日)				
入隊年月	昭和 年 月	入 隊 (感謝状推薦者のみ)					
(感謝状推薦者のみ) 定年退職後のご住所:	〒 _____	(電話番号: _____)					
1 感謝状の推薦者による全国自衛隊剣道連盟に対する功績の概要(感謝状推薦者のみ)							
2 感謝状及び顕賞(16回以上の出場者)推薦者の大会参加状況(出場した大会に、 ○印をつける。)							
第6回	第11回	第16回	第21回	第26回	第31回	第36回	第41回
第7回	第12回	第17回	第22回	第27回	第32回	第37回	第42回
第8回	第13回	第18回	第23回	第28回	第33回	第38回	第43回
第9回	第14回	第19回	第24回	第29回	第34回	第39回	第44回
第10回	第15回	第20回	第25回	第30回	第35回	第40回	第45回
第48回	第49回	第50回					

注:各記入事項は、連盟内規に基づく選考及び表彰文記載の資料とするので、正確及び明瞭に記述されたい。

振込明細一覧

チーム名：

作成年月日			
振込年月日			
取扱金融機関			
振込金額			
振込金額内訳	団体	チーム	円
	女子	名	円
	合計	名	円

入金後速やかなの作成し送付してください。

宿泊・給食予定表

チーム名： _____

代表者氏階級： _____

TEL (8- _____)

項目 区分	給食予定人員及び日時
朝霞駐屯地に宿泊しないチーム	<p style="text-align: center;">1 給食予定日時</p> <p style="text-align: center;">日 ヒ食 及び 日ヒ食</p> <p style="text-align: center;">2 給食予定人員</p> <p>(1) 幹部 × 名</p> <p>(2) 曹士</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 営外者 × 名</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 営内者 × 名</p> <p style="text-align: right;"> 合計 名</p>

項目 区分	宿泊・給食予定人員及び日時
朝霞駐屯地に宿泊するチーム (駐屯地に宿泊するチームとは連盟より調整があったチーム) ※駐屯地内の部隊に宿泊するチーム	<p style="text-align: center;">1 宿泊・給食予定日時</p> <p style="text-align: center;"> ア ア</p> <p style="text-align: center;"> 日 ヒ食 ~ 日 ヒ食まで</p> <p style="text-align: center;"> ユ ユ</p> <p style="text-align: center;">2 宿泊・給食予定人員</p> <p>(1) 幹部 × 名 (女性 名含む)</p> <p>(2) 曹士</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 営外者 × 名 (女性 名含む)</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 営内者 × 名 (女性 名含む)</p> <p style="text-align: right;"> 合計 名 (合計 名含む)</p>

*備考
駐屯地内の部隊に宿泊を調整しているチームは記入
部隊名:

注： 1 ア・ヒ・ユに○印をつけること。

2 大会当日の弁当(有料600円)の希望は、付紙第8により申し込まれたい。

喫食の細部が確定している場合は付紙8を作成してメールで連絡してください。

全国自衛隊剣道大会給食依頼表(確定)

チーム名

R7年2月20日～2月24日(朝)まで

	2月20日(木)			2月21日(金)			2月22日(土)			2月23(日)		
区分	ア	ヒ	ユ	ア	ヒ	ユ	ア	ヒ	ユ	ア	ヒ	ユ
幹部												
営外曹・士												
営内曹・士												
合計												

	2月24(月)		
区分	ア	ヒ	ユ
幹部			
営外曹・士			
営内曹・士			
合計			

昼食(有料弁当)希望表

チーム名: _____

代表者氏階級: _____ TEL (8- _____)

2月22日(昼食)	_____ 個 ×600円 ¥ _____
2月23日(昼食)	_____ 個 ×600円 ¥ _____

* 代金については、受付時に徴収します。

親睦会参加申込書

チーム名 _____

事務担当者所属 _____

階級氏名 _____

電話番号 _____

該当するところに○をつけること。称号段位は「錬6」のように記入すること

区分	性別	称号段位	氏名	年齢	階級
役員 監督 審判 選手	男 女				
役員 監督 審判 選手	男 女				
役員 監督 審判 選手	男 女				
役員 監督 審判 選手	男 女				
役員 監督 審判 選手	男 女				
役員 監督 審判 選手	男 女				
役員 監督 審判 選手	男 女				
役員 監督 審判 選手	男 女				
役員 監督 審判 選手	男 女				
役員 監督 審判 選手	男 女				

注意

1. 懇親会費は、当日徴収する(4000円前後)
2. キャンセルは2月19日(水)までに事務局に連絡すること
無断キャンセルの場合は、全額徴収する。
3. 途中から参加した場合も、全額徴収する。

第50回大会記念東西対抗戦選手推薦名簿

チーム名	東・西軍
選考者所属	陸・海・空
階級氏名	
電話番号	

	区分	称号段位	優先順位	氏名	ふりがな	年齢	階級	出身校
男子	六段以上							
	五段以下							
女子	四段以上							
	三段以下							

注意事項

1. 要員の選考に当たっては、最近の試合結果及び技量だけでなく、記念大会のイベントに相応しい模範となる者を選考されたい。
2. 各軍毎の補欠要員を含めた提出人数は以下のとおり
 - ① 男子：陸自×10名（六段以上5名、五段以下5名）
海・空自×各6名（六段以上3名、五段以下3名）
この際、七段を1名以上含むこと。
 - ② 女子：陸自×4名（四段以上×2名、三段以下2名）
海・空自×各2名（四段以上1名、三段以下1名）
 - ③ 段位区分毎に優先順位をつけること。

混成チーム編成申請書

第50回全国自衛隊剣道大会大会会長 殿

申請者

1. 所属 _____
2. 階級・氏名 _____
3. 連絡先 _____
4. 参加種目 団体戦・女子団体戦 (いずれかに○をつける)
4. 混成する駐屯地・基地、部隊名(選手の駐屯地・基地、部隊名を全て記入)

5. 混成チーム編成理由 _____

6. 編成するチーム

チーム名								
	性別	年齢	称号 段位	出場回 数	シメイ 氏名	所属駐屯 地・基地、 部隊名	階級	出身校
監督							
大将							
副将							
中堅							
次鋒							
先鋒							
補欠							

注意

- 1 混成チームの編成は、昨今の剣道人口の減少により、団体戦の編成が難しい場合や、大会の趣旨である「自衛隊剣道の技能の向上及び隊員相互の融和団結」に沿っていること。
- 2 混成チームを編成する理由及び編成を大会本部で審議し、所謂「勝敗に拘った選抜チーム」的な混成チームは認めない。